

○ 輸出

項番	WG提示	共通部／欄部	概要	項目名	項目欄数	項目桁数	説明	対象業務						
								EDA EDA01 EAA	UEA UEA01 UAA	MEC MEE MAF	CLR	HFA HFA01 HFC HFE	TYC TTC	
								輸出申告	別送品輸出申告	輸出マニフェスト通関申告	積コンテナリスト	本船・ふ中扱い承認申請	他所蔵置許可申請	
1	—		項目追加	識別符号	1	1	項目の新規追加。 1:法人（法人番号を有する者） 2:法人番号を有しない者及び個人 3:不明	○	-	○	-	-	-	
2	第19回		コード変更 必須化 桁数増	輸出者等 ※輸出入者コードを使用している項目。	1	12→17	輸出入者コードとして使用するコードを法人番号とし（既存のJASTPRO、税関発給コードは使用可能）必須項目とする（併せて桁数を12桁から17桁に増やす）。 ① 番号体系は、「法人番号13桁+枝番4桁」の計17桁とする。 ② 「識別符号」欄へ「2」を入力した場合は、法人番号は入力不可とする。	○	-	○	○	○	○	
3	第11回	共通部	項目追加	税関事務管理人	1	17	項目の新規追加。番号体系は「輸出者」欄と同様。	○	○	○	-	○	○	
4	第11回			税関事務管理人受理番号	1	10	項目の新規追加。番号体系は「税関符号4桁-西暦下2桁-通し番号4桁」の10桁を想定。	○	○	○	-	○	○	
5	第11回			税関事務管理人名	1	70	項目の新規追加。桁数は現行の輸出者名と同様。	○	○	○	-	○	○	
6	第18回			検査立会者	1	5	項目の新規追加。	○	○	○	-	-	-	
7	第17回			荷主リファレンスナンバー	1	35	項目の新規追加。	○	-	○	-	-	-	
8	第17回			荷主セクションコード	1	20	項目の新規追加。	○	-	○	-	-	-	
9	第11回			欄数増	輸出承認証等識別	5→15	4	項目数を現状の5欄から15欄に増やす。	○	-	-	-	-	-
10	第11回				輸出承認証番号等	5→15	20	項目数を現状の5欄から15欄に増やす。	○	-	-	-	-	-
11	第11回			必須化 (条件付) 桁数増	バンニング場所コード	5	12→17	コンテナ貨物でありシステムから情報を補完できない場合のみ必須項目とする。	○	-	-	-	-	-
12	第11回			必須化 (条件付)	バンニング場所名	1	70	※「バンニング場所コード」欄は、輸出入者コードを入力する可能性があることから、桁数を12桁から17桁に増やす。	○	-	-	-	-	-
13	第11回	バンニング場所住所1 (都道府県)	1		15	① 「バンニング場所コード」欄は、申告前においてコンテナ詰めを行った場合に必須化の対象とする。 ② 搬入前申告においては、申告時バラ貨物であっても許可前にコンテナ詰めがされる可能性があることから、コンテナ詰めを予定している貨物についてののみ、搬入前申告時に「コンテナ本数」欄及びバンニング場所関連項目を入力することとし、C・Y搬入後の許可段階で入力できなかった場合はエラーとする。 ③ 「バンニング場所名」欄から「バンニング場所住所3」欄は、「バンニング場所コード」欄にバスケットコードが入力された場合にのみ必須項目とする。 ④ 「バンニング場所住所4」欄は、そもそも入力の必要が無い場合も想定されることから、現状どおり任意項目とする。	○	-	-	-	-	-		
14	第11回	バンニング場所住所2 (市町村(行政区名))	1		35		○	-	-	-	-	-		
15	第11回	バンニング場所住所3 (町域名・番地)	1		35		○	-	-	-	-	-		
16	第15回	初期値の自動展開	大額・少額識別	1	1	画面コードに従い、大額少額識別を自動で補完する。 輸出申告事項登録における大額少額種類の入力の簡素化に伴い変更。	○	-	-	-	-	-		
17	第17回	項目非表示	AWB番号	1	35	海上の場合出力しない（許可内容変更申請（EAA、UAA）業務は海上貨物から航空貨物への積替えを可能とするため対象外） （海上のみ）。 海上システムで航空貨物を扱う機能の廃止に伴う変更。	○	○	-	-	-	-		
18	第15回	欄部	制限緩和 自動補完	輸出統計品目番号	1	9	少額申告等について、4桁入力に加え9桁入力も可能とし、9桁入力の場合は品名の自動補完を行う。 輸出申告（少額）におけるHS品目コードの入力可能化に伴う変更。	○	-	-	-	-	-	

* 「輸出取止め再輸入申告（E E A）」業務については、業務仕様書を第18回WGにおいて提示済み。

【出力項目】

○ 輸入

項番	WG提示	共通部／欄部	概要	項目名	項目欄数	項目桁数	説明	対象業務												
								IDA SWA	MWA	TKA01	MIC	CTA	DCL01	AMA	KKA	HFC	TYC TZC			
								輸入申告	石油製品等移出(総保出)	一括特例申告	輸入マニフェスト通関申告	機用品蔵入承認申請	卸コンテナリスト	修正申告	関税等更正請求	本船・ふ中扱い承認申請	他所蔵置許可申請			
1	第11回	共通部	種別追加必須化	識別符号	1	1	入力可能な種別を3種類に増やす。	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	第19回		コード変更桁数増	輸入者等 ※輸出入者コードを使用している項目。	1	12-17	コード変更(併せて桁数を12桁から17桁に増やす)。コード変換された場合は、変換後のコードを出力する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	第18回		項目追加	蔵置税関		1	10	項目の新規追加(官署名)。入力された「通関予定蔵置場コード」をもとにシステムが自動的に払い出す。	○	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
4	第18回			蔵置税関部門		1	2	項目の新規追加(部門コード)。「蔵置税関」及び入力された「品目コード」等をもとにシステムが自動的に払い出す。	○	○	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
5	第11回			税関事務管理人		1	17	項目の新規追加(入力値を出力)。	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○
6	第11回			税関事務管理人受理番号		1	10	項目の新規追加(入力値を出力)。	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○
7	第11回			税関事務管理人名		1	70	項目の新規追加(入力値を出力)(「税関事務管理人」に入力されたコードからも補完可能)	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○
8	第11回			事前教示(評価)		2	7	項目の新規追加(入力値を出力)。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	第18回			検査立会者		1	5	項目の新規追加(入力値を出力)。	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-
10	第19回			輸入者(入力)		1	12	項目の新規追加。コード変換された場合のみ入力値を出力する。	○	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-
11	第19回			輸入取引者(入力)		1	12	項目の新規追加。コード変換された場合のみ入力値を出力する。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	第17回			荷主リファレンスナンバー		1	35	項目の新規追加(入力値を出力)。	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
13	第17回			荷主セクションコード		1	20	項目の新規追加(入力値を出力)。	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
14	-			個数単位コード		1	3	項目の新規追加(貨物DBの内容を出力)。「機用品蔵入承認申請(CTA/CTC)業務の海上システムへの拡大」にて検討。	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
15	-			重量単位コード		1	3	項目の新規追加(貨物DBの内容を出力)。「機用品蔵入承認申請(CTA/CTC)業務の海上システムへの拡大」にて検討。	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
16	-			積載船舶コード		1	9	項目の新規追加(貨物DBの内容を出力)。「機用品蔵入承認申請(CTA/CTC)業務の海上システムへの拡大」にて検討。	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-

項番	WG提示	共通部／欄部	概要	項目名	項目欄数	項目桁数	説明	対象業務											
								IDA SWA	MWA	TKA01	MIC	CTA	DCL01	AMA	KKA	HFC	TYC TZC		
								輸入申告	石油製品等移出(総保出)	一括特例申告	輸入マニフェスト通関申告	機用品蔵入承認申請	卸コンテナリスト	修正申告	関税等更正請求	本船・ふ中扱い承認申請	他所蔵置許可申請		
17	第11回	共通部	桁数増	審査区分	1	3→4	桁数を現状の3桁から4桁に増やす。4桁目を原紙提出の判定項目として使用。 「T」：審査時に書面（原紙）提出要 「G」：許可後に書面（原紙）提出要 「M」：上記「T」、[G]が混在	○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	
18	第11回			輸出の委託者名	1	39→72	「包括評価受理番号」の1欄目に入力された、受理番号に紐づく「輸出の委託者名」をシステムが自動的に払い出す。「輸出者名」の桁数に併せ項目の桁数を39桁から72桁に増やす。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19	第17回			包括保険番号	1	6→8	桁数を現状の6桁から8桁に増やす（入力値を出力）。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	-			貨物個数	1	6→8	桁数を現状の6桁から8桁に増やす（「機用品蔵入承認申請（CTA/CTC）業務の海上システムへの拡大」の変更に伴い追加）。	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
21	-			貨物重量	1	8→10	桁数を現状の8桁から10桁に増やす（「機用品蔵入承認申請（CTA/CTC）業務の海上システムへの拡大」の変更に伴い追加）。	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
22	-			積載機名	1	12→35	桁数を現状の12桁から35桁に増やす（「機用品蔵入承認申請（CTA/CTC）業務の海上システムへの拡大」の変更に伴い追加）。	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-
23	第11回			制限緩和	B/L番号/AWB番号	5	20→35	桁数を現状の20桁から35桁に増やす（海上のみ）（入力値を出力）	○	-	-	-	○	-	-	-	-	○	○
24	第11回		桁数増欄数増	包括評価補正式	1→3	22→35	桁数を現状の22桁から35桁に増やすと共に項目数を現状の1欄から3欄に増やす。「包括評価申告受理番号」をもとにシステムが自動的に払い出す。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
25	第11回		欄数増	輸入承認証等識別	5→10	4	項目数を現状の5欄から10欄に増やす（入力値を出力）。	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
26	第11回			輸入承認証番号等	5→10	20	項目数を現状の5欄から10欄に増やす（入力値を出力）。	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
27	第11回	包括評価申告受理番号		1→3	12	項目数を現状の1欄から3欄に増やす（入力値を出力）。	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
28	第11回	包括評価標準式識別		1→3	1	項目数を現状の1欄から3欄に増やす。「包括評価申告受理番号」をもとにシステムが自動的に払い出す。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
29	第11回	包括評価補正区分コード		1→3	2	項目数を現状の1欄から3欄に増やす。「包括評価申告受理番号」をもとにシステムが自動的に払い出す。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
30	第11回	欄部	項目追加	事前教示（分類）	1	9	項目の新規追加（入力値を出力）。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
31	第11回			事前教示（原産地）	1	7	項目の新規追加（入力値を出力）。	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
32	第11回		桁数増	原産地証明書識別	1	1→4	桁数を現状の1桁から4桁に増やす（入力値を出力）。	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-		

【出力項目】

○ 輸出

項番	WG提示	共通部／欄部	概要	項目名	項目欄数	項目桁数	具体的な変更内容	対象業務							
								EDA	UEA	MEC	CLR	HFC	TYC TZC		
								輸出 申告	別送品 輸出 申告	輸出マ ニフェ スト通 関申告	積コン テナリ スト	本船・ ふ中抜 い承認 申請	他所蔵 置許可 申請		
1	—	共通部	項目追加	識別符号	1	1	入力可能な種別を3種類に増やす。	○	-	○	-	-	-		
2	第19回		コード変更 桁数増	輸出者等 ※輸出入者コードを使用している項目。	1	12→17	コード変更（併せて桁数を12桁から17桁に増やす）。変換された場合は、変換後のコードを出力。	○	-	○	○	○	○		
3	第18回		項目追加	蔵置税関		1	10	項目の新規追加（官署名）。入力された「通関予定蔵置場コード」をもとにシステムが自動的に払い出す。	○	○	○	-	-	-	
4	第18回			蔵置税関部門		1	2	項目の新規追加（部門コード）。「蔵置税関」及び入力された「品目コード」等を基にシステムが自動的に払い出す。	○	○	○	-	-	-	
5	第11回			税関事務管理人		1	17	項目の新規追加（入力値を出力）。	○	○	○	-	○	○	
6	第11回			税関事務管理人受理番号		1	10	項目の新規追加（入力値を出力）。	○	○	○	-	○	○	
7	第11回			税関事務管理人名		1	70	項目の新規追加（入力値を出力（「税関事務管理人」に入力されたコードからも補完可能））。	○	○	○	-	○	○	
8	第18回			検査立会者		1	5	項目の新規追加（入力値を出力）。	○	○	○	-	-	-	
9	第19回			輸出者（入力）		1	12	項目の新規追加。コード変換された場合のみ入力値を出力する。	○	-	○	-	-	-	
10	第17回			荷主リファレンスナンバー		1	35	項目の新規追加（入力値を出力）。	○	-	○	-	-	-	
11	第17回			荷主セクションコード		1	20	項目の新規追加（入力値を出力）。	○	-	○	-	-	-	
12	第11回			桁数増	審査区分		1	3→4	桁数を現状の3桁から4桁に増やす。4桁目を原紙提出の判定項目として使用。	○	○	○	-	-	-
13	第11回				パニング場所コード		5	12→17	桁数を現状の12桁から17桁に増やす（入力値を出力）。	○	-	-	-	-	-
14	第11回		欄数増	輸出承認証等識別		5→15	4	項目数を現状の5欄から15欄に増やす（入力値を出力）。	○	-	-	-	-	-	
15	第11回			輸出承認証番号等		5→15	20	項目数を現状の5欄から15欄に増やす（入力値を出力）。	○	-	-	-	-	-	
16	第17回		項目非出力	AWB番号		1	35	海上の場合は出力しない。 許可内容変更申請（EAA、UAA）業務は海上貨物から航空貨物への積替えを可能とするため対象外（海上のみ）。 海上システムで航空貨物を扱う機能の廃止に伴う変更。	○	○	-	-	-	-	
17	第15回	欄部	制限緩和 自動補完	輸出統計品目番号		1	9	少額申告等について、9桁出力も可能とし、9桁の場合は品名の自動補完を行う（入力値を出力）。 輸出申告（少額）におけるHS品目コードの入力可能化に伴う変更。	○	-	-	-	-		

* 「輸出取止め再輸入申告（E E A）」業務については、業務仕様書を第18回WGにおいて提示済み。